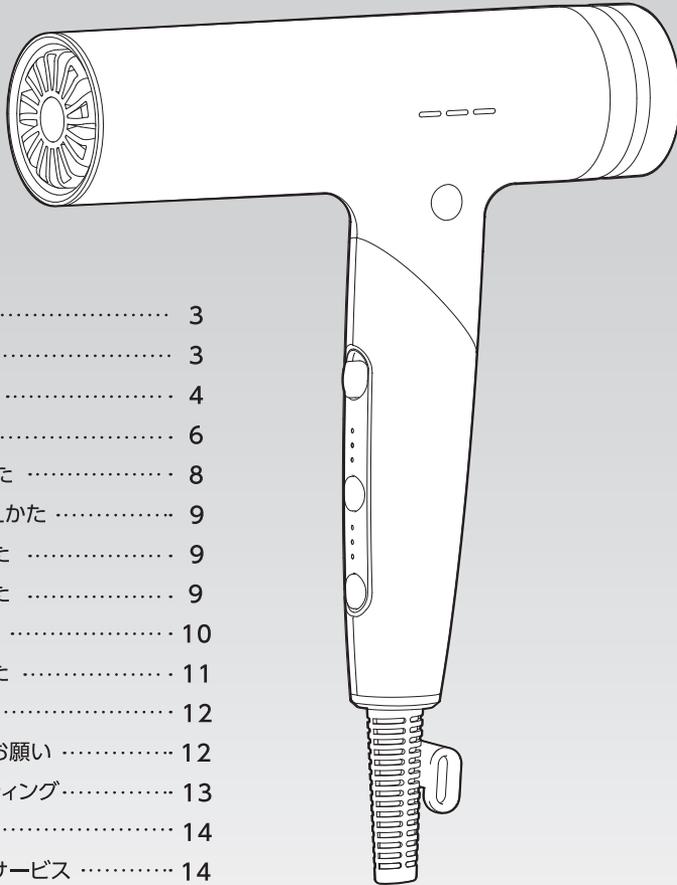


maxell

Angelique

プラズマイオンヘアドライヤー

MXDR-700A



もくじ

1	同梱品の確認	3
2	はじめに	3
3	安全上のご注意	4
4	各部のなまえ	6
5	基本的な使いかた	8
6	モードの切り替えかた	9
7	風量調節のしかた	9
8	温度調節のしかた	9
9	上手な使いかた	10
10	お手入れのしかた	11
11	保管のしかた	12
12	廃棄するときのお願い	12
13	トラブルシューティング	13
14	仕様	14
15	保証とアフターサービス	14

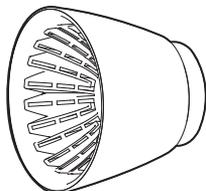
取扱説明書

(家庭用)

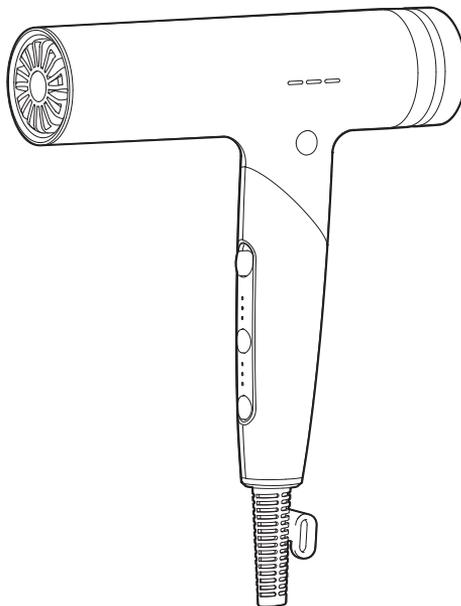
このたびはマクセル製品をお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよく読み、製品を安全にお使いください。

1.同梱品の確認

ノズル



本体



2.はじめに

取扱説明書をお読みになるにあたって

- ・ この取扱説明書については、将来予告なく変更することがあります。
- ・ 製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。
- ・ この取扱説明書の一部または全部を無断で複製することは、個人利用を除き禁止されています。また無断転載は固くお断りします。
- ・ イラストはイメージであり、実際と異なる場合があります。

3.安全上のご注意 必ずお読みください

お使いになるご本人や周囲の人々への危害・物的損害を未然に防止するため、この「安全上のご注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

表示の説明

表示	表示の意味
 警告	人が死亡または重大な損害を受ける可能性がある内容を示します。
 注意	人が負傷または物が破損する可能性がある内容を示します。

図記号の説明

図記号	図記号の意味
	気をつけていただく必要がある内容を示します。
	してはいけない内容を示します。
	必ず実行しなければならない内容を示します。

警告



分解・修理・改造をしない。
(火災・感電・けがの原因となります)

交流100V、定格15A以上のコンセントを単独で使用する。また、延長コードは使用しない。
(発煙・火災の原因となります)



電源プラグは根元まで確実に差し込む。
(火災・感電・やけどの原因となります)



水につけたり、水をかけたり、水洗いしない。また、浴室内やぬれた手で使用しない。
(ショート・発火・感電の原因となります)

引火性のもの(ガソリン・ベンジン・シンナーなど)の近くで使用しない。
(爆発・火災の原因となります)

子供だけで使わせない。幼児の手の届くところで使わない。
(感電・やけど・けがの原因となります)

吸込口、吹出口をふさがない。ヘアピンなどの異物を入れない。
(火災・感電・やけどの原因となります)



電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
(感電・ショート・火災の原因となります)

電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、重いものを載せたり、はさみ込んだり、加工したり、本体に巻きつけたりしない。
(ショート・火災・感電・やけどの原因となります)

電源コードがねじれたまま使用したり、束ねたままで使用しない。
(感電・発熱・やけどの原因となります)

コードブッシュを握らない。
(局所的な屈曲により、電源コードが断線し、やけど・故障の原因となります)

ハンドルを折りたたんだ状態で電源を入れない。また、電源を入れたままハンドルを折りたたまない。

(火災・やけどの原因となります)



マグネット部に、携帯電話・精密機械・心臓ペースメーカー・磁気カードなどを近づけない。
(機器故障・データ破損の原因となります)

スプレー式整髪料を同時に使わない。

(発火・やけどの原因となります)



ご使用前に、ヘアピンなどを髪からはずす。

(本体内部に異物が入るとショート・発火・やけどの原因となります)

使用後は必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。

(火災・事故の原因となります)



本体や電源コードに破損や異常があるときは、使用を中止し電源プラグを抜く。

(火災、感電、やけどの原因となります)

⚠ 注意



使用中や使用直後の吹出口は熱くなっていますので、手を触れない。

(やけどの原因となります)

通電したまま放置しない。

(火災の原因となります)

吸込口にホコリが付着したまま使用しない。ホコリなどがたまったら掃除する。

(温風温度が高くなり、やけど・故障の原因となります)



毛髪乾燥、整髪料以外の使用、乳幼児への使用は避ける。またペットや衣類、靴、かつらの乾燥に使用しない。

(火災・やけど・故障の原因となります)

子供の手の届くところに置かない。

(火災・事故の原因となります)

落としたり、ぶつけたりしない。

(感電・発火・事故の原因となります)



水のかかるところや、湿気の多いところに放置しない。

(絶縁劣化によるショート・感電の原因となります)

吸込口・吹出口は、月に1回以上またはホコリなどがたまったら掃除する。

(温風温度が高くなり、やけど・故障の原因となります)

使用中は、髪が吸込口に吸い込まれないようにする(10cm以上離す)。

また、吸込口カバーを取りつけた状態で使用する。

(髪を巻き込むおそれ、やけど・故障の原因となります)



使用中は、吹出口を髪に近づけすぎないようにする(3cm以上はなす)。

(やけど・故障の原因となります)

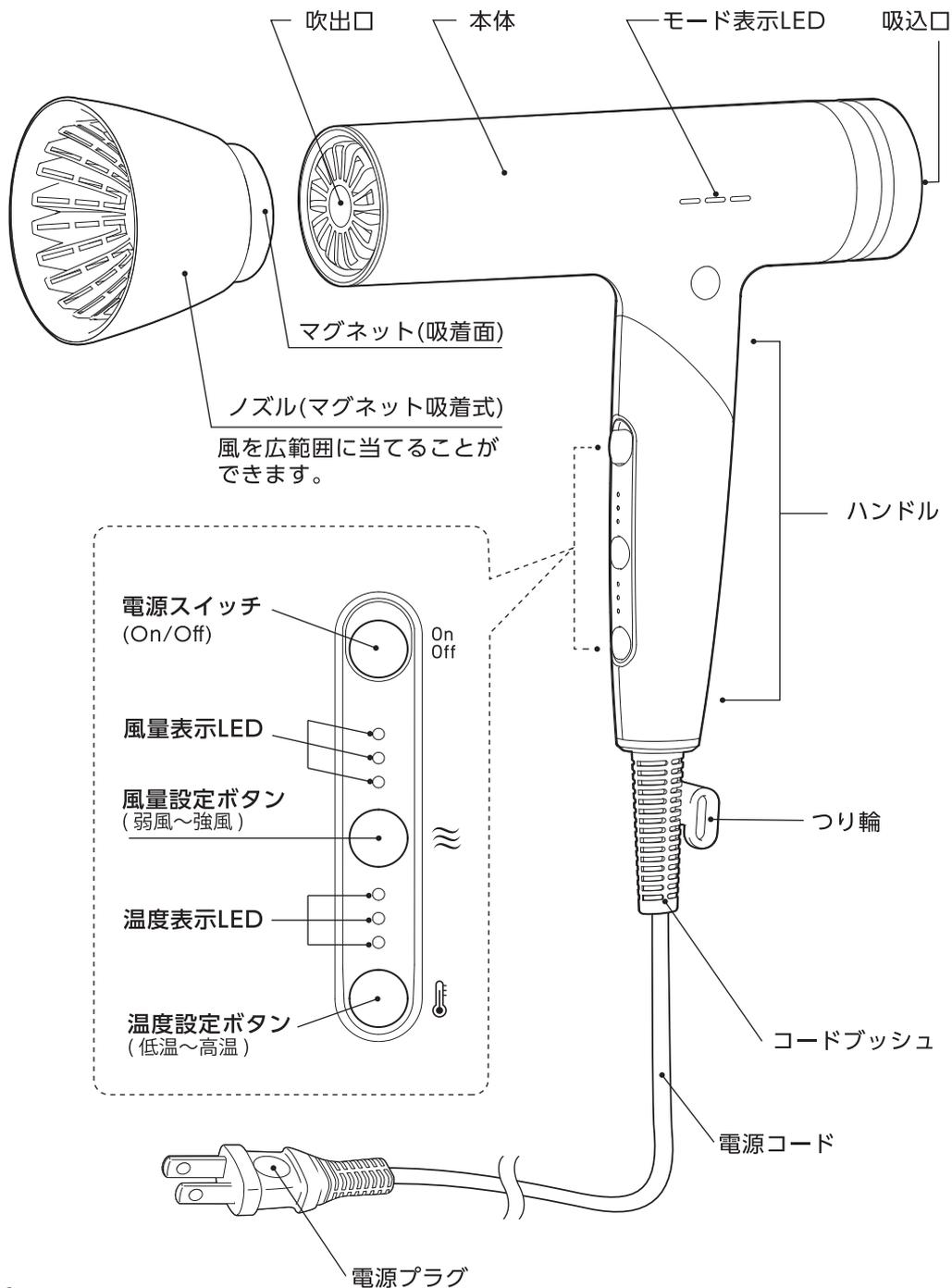
電源プラグを抜くときは、電源コードを持たず、必ず電源プラグを持って抜く。

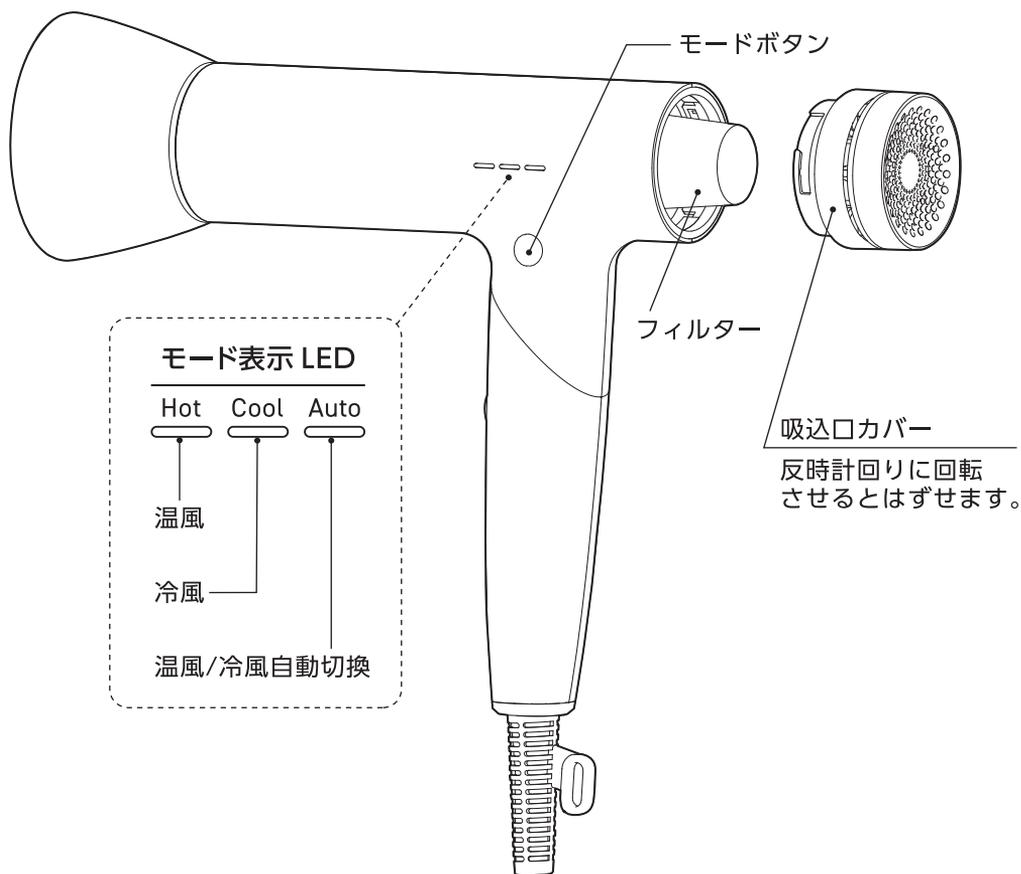
(感電・ショート・発熱・発火の原因となります)

ヘアカラーリング剤、パーマ液のついた手でさわらないようにする。

(変色や塗装がはげる原因となります)

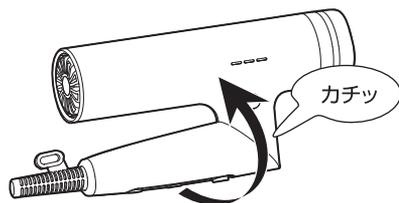
4.各部のなまえ





ハンドルの折りたたみかた

- ・ハンドルを反時計回りに「カチッ」と音がするまで180°回転させます。

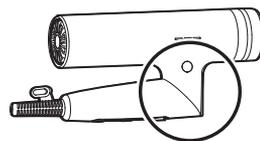


折りたたみ時の回転方向

⚠ 注意

・折りたたみ時

- ※○印部分で指をはさまないようにご注意ください。
- ※無理に反対方向に回さないでください。故障の原因となります。



5. 基本的な使いかた

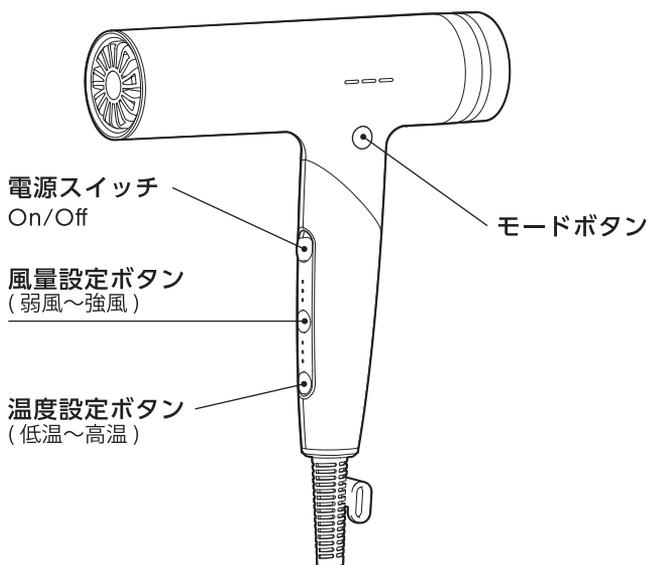
※はじめてご使用の際、若干焦げたようなにおいがする場合がありますが、構造上のものであり故障ではありません。ご使用にともない、においは少なくなります。

- ①電源スイッチを「Off」にした状態で、電源プラグをコンセントに差し込みます。



- ②電源スイッチを「On」にすると、初回は弱風・低温でプラズマイオンを含んだ風が吹き出します。

風量設定ボタン、温度設定ボタン、モードボタンで好みの風量、温度、モードを設定します。



- ③ご使用後、電源スイッチを「Off」にして、電源プラグをコンセントから抜きます。

⚠ 注意

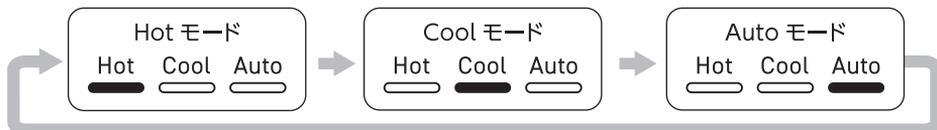
- ・必ず電源スイッチが「Off」になっていることを確認してから抜いてください。
- ・必ず電源プラグを持って引き抜いてください。

6. モードの切り替えかた

モードボタンを押すごとに、モードが切り替わります。

Hot・Cool・Auto の3つのモードに設定できます。

切り替えたモードに応じてモード表示 LED が点灯します。

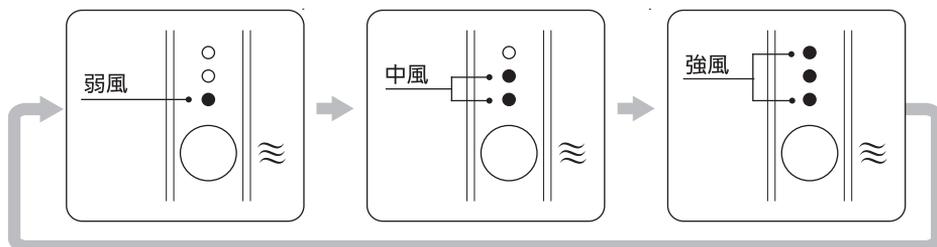


モード	風の温度	主な用途
Hot	温風	髪を乾燥させるとき、髪をセットするとき
Cool	冷風	セットした髪をくせづけするとき
Auto	温風・冷風を自動切替	夏場など温風の熱さが不快なとき 髪の傷みが気になるとき

7. 風量調節のしかた

風量設定ボタンを押すごとに、風量が切り替わります。

弱・中・強の3段階調節できます。設定した風量に応じて風量表示 LED が点灯します。

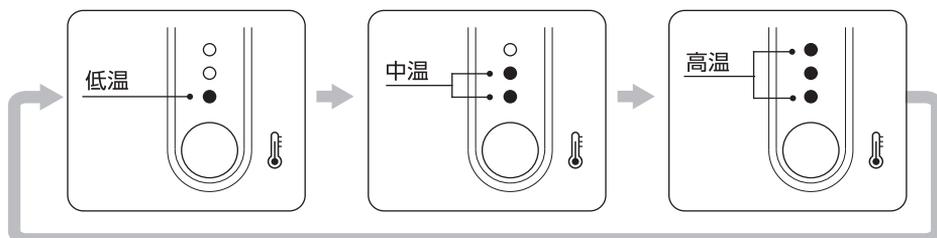


8. 温度調節のしかた

温度設定ボタンを押すごとに、温度が切り替わります。

(モードが「Cool」のときは、自動で「Hot」に切り替わります)

低・中・高の3段階調節できます。設定した温度に応じて温度表示 LED が点灯します。



・モードを「Cool」に切り替えたときは消灯します。また、モードを「Auto」にしたときは点滅します。

9. 上手な使いかた

洗髪後の乾燥

① 洗髪後、乾いたタオルで水分を取ります。

※髪から水分が落ちなくなる程度まで。

※髪はゴシゴシこすらずに、タオルなどではさみ、押さえるようにします。

② 電源スイッチを「On」にして、お好みの風量、温度を設定します。

※より早く乾かしたいときは、強風・高温に設定してください。

※髪の傷みが気になるときは、低温に設定する、またはモードを「Auto」に切り替えてください。

③ モードボタンを押して「Cool」モードに切り替え、髪をつややかにまとまり良く仕上げます。

⚠ 注意

・髪を吸込口に近づけすぎると、吸い込まれることがありますので10cm以上離してください。
(髪が吸込口に絡み髪を傷める、または本体故障の原因となります)

セットのしかた

① セット前にスタイリングしやすくするために、スタイリング剤などを髪全体になじませます。

⚠ 注意

・スタイリング剤が本体につかないようにしてください。
(変色や塗装がはげる原因となります)

② 電源スイッチを「On」にして、弱風・高温または中温に設定します。

※髪の傷みが気になるときは、低温に設定してください。

③ ブラシを使い、温風を当てセットします。

④ ブラシをはずさずに、そのままモードを「Cool」に切り替えて冷風を当てます。

※冷風を当てるとセットが長持ちします。

10.お手入れのしかた

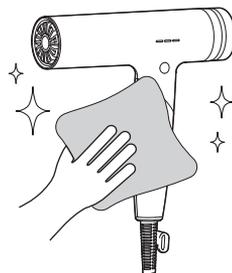
⚠ 注意

- 必ず電源スイッチを「Off」にして、電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷えてから行ってください。
- ベンジン・シンナー・灯油・ガソリン・アルコールなどは絶対に使用しないでください。



本体のお手入れ

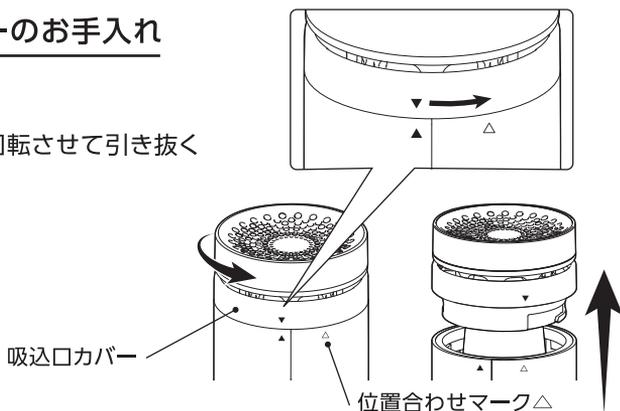
本体の汚れは、水で薄めた中性洗剤を含ませ固くしぼった布で拭きとり、その後、乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。



吸込口カバー・フィルターのお手入れ

①吸込口カバーをはずす

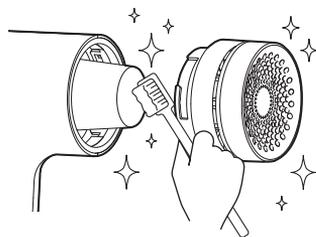
位置合わせマーク△まで回転させて引き抜く



②吸込口カバー・フィルターについてホコリや髪の毛などを、取りのぞく

柔らかいブラシまたは掃除機で取りのぞく

※お手入れが終わったら、必ず①と逆の手順で吸込口カバーを元の位置に戻してください。



11.保管のしかた

電源スイッチを「Off」にして、電源プラグをコンセントから抜き、湿気の少ないところに保管してください。

注意

- 電源プラグをコンセントに差し込んだまま保管しない。
(火災や感電事故の原因となります)
- お子様の手の届かないところに保管する。
(やけど・感電・けがの原因となります)
- 浴室や湿気の多いところで保管しない。
(絶縁劣化により感電・ショート・発煙・火災の原因となります)
- ヘアピン、クリップなどと一緒に保管しない。
(異物が入り、故障の原因となります)
- 電源コードを本体やハンドルに巻きつけたり、電源コードがねじれた状態で保管しない。
(コードが断線し、感電・ショート・発煙・火災・やけどの原因となります)

12.廃棄するときのお願い

本製品は、小型家電リサイクル法の対象品目です。小型家電のリサイクルにご協力をお願いします。
お住まいの地域によって回収品目、回収方法が異なるため、ご使用済み製品の廃棄に関しては、お住まいの市区町村の回収方法にしたがってください。

13.トラブルシューティング 故障かな?と思ったら

本体が正常に動かないときは以下のご確認をお願いします。

もし正常に戻らない場合はお買い上げの販売店、または当社「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。

症状	原因	対処の方法
温風で使用中にたびたび冷風になる。	モードをAutoにしている。	モードをHotに切り替える。
	吸込口や吹出口を髪や手などでふさぐような使いかたをして、サーモスタット（保護装置）がはたらいている。	吸込口や吹出口を髪や手などでふさぐような使いかたをしない。
	吸込口や吹出口にホコリなどが付着している。	「お手入れのしかた」を参照して清掃する。
特有の臭いがする。	内蔵のイオン発生器で微量のオゾンが発生している。	人体に害はありません。
風が全く出ない。 本体をゆすると風が出たり出なかったりする。	電源プラグがコンセントにしっかり入っていない。	電源プラグをコンセントにしっかり差し込む。
	電源コードが内部断線している。	直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜く。
使用中に、異常な音や振動が出る。 本体の内部が真っ赤になる。	内部の汚れによる異常です。	直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜く。
温風が異常に熱くなる。 本体が変形している。	何らかの異常が発生しています。	直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜く。
モードをCoolにしているのに少し暖かい風が出る。	—	モーターの保護回路があるため完全な冷風にはなりません。

14.仕様

定格入力 : AC100V 50/60Hz

消費電力 : 1200W

安全装置 : 温度過昇防止装置 (サーモスタット・温度ヒューズ)

外形寸法 : 幅50×奥行195×高さ200mm(ノズル・コードブッシュ含まず)

本体質量 : 約350g(ノズル・電源コード含まず)

電源コード長 : 約1.7m

15.保証とアフターサービス

●保証書

保証書はよくお読みの上、購入証明書(納品書・レシートなど)とともに大切に保管してください。保証期間はご購入日から1年間です。

●本製品に関するお問い合わせ先

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。

株式会社電響社

マクセル製品 お客様ご相談センター

TEL.(0570)783-137(ナビダイヤル) | FAX.(0570)025-710(ナビダイヤル)

<https://www.maxell.co.jp>

マクセルお問い合わせ

検索

※記載されている名称、ロゴ、サービスマークは、マクセルまたは他社の登録商標もしくは商標です。